

有明高専

井上、熊野さんら入賞

難関のLSIコンテストで

難関の設計コンテストで見事敢闘賞を受賞。有明高等工業専門学校専攻科二年生の井上優良(ゆうすけ)さん、熊野修平さんらのチームが三月に、沖縄県の琉球大学であった



受賞を喜ぶ井上(右)熊野さん

「私たちは専攻科一年生、アマルサイハンさんは電子情報工学科の五年生のときに取り組みました。パソコンの画面上に雑音の波形と処理後の波形を表示できるようにしよう」と開発に取り組みましたが、期日までに間に合わなかったので最終選考はムリかなと諦めていたのですが、受賞はビックリしました」と話した。

集積回路「LSI」のデザインコンテストで見事敢闘賞に輝いた。指導した石川洋平准教授は「企業が人材確保のために注目する最難関のコンテスト。入賞はムリだろうと思っていました。が」と驚いていた。コンテストの課題に取り組んだのは、井上さんと熊野さん、有明高専に留学していたモンゴルからの留学生、オドバヤル・アマルサイハンさんの三人。課題はコンピュータプロ

グラムと集積回路のソフト面とハード面を使った「音声の雑音を取り除く」ことだった。

井上さんたちは昨年十一月から取り組んだ。コンテストには大学や高専、インドネシアの大学などから二十三チーム、六十人が応募。井上さんたちはインドネシアの大学のチームなど八チームが通過した最終選考まで進出。敢闘賞に輝いた。

井上さん、熊野さんは

井上優良(ゆうすけ)さん 有明高等工業専門学校



専攻科二年生 三月に琉球大学であったコンピュータの集積回路のデザインコンテストで敢闘

賞を受賞しました。テーマはハードウェアとソフトウエアを組み合わせて音声を除くシステムを

おまかせサロン

つくることでした。雑音を除去するシステムまでは構築できたのですが、リアルファの部分、パソコンディスプレイの波形を

させたいと思います。